

【対面研修会】令和6年度第2回 S.E.N.S の会青森支部会主催

テーマ「障害特性を踏まえた子どもの理解と支援」

～「読む・書く・計算する」などの学力の基礎となる基本的なスキル(学業的技能)の弱さへの対応～

講師 月森 久江 氏

東京都杉並区立済美教育センター指導教授。早稲田大学大学院教職研究科非常勤講師を兼任。公立中学校(通常学級)で、保健体育科の教師として教鞭をとる傍ら、教育相談(都研上級スクールカウンセラー研修修了)やLD(学習障害)についての研修や研究を重ねてこられ、現在、日本LD学会認定において特別支援教育士スーパーヴァイザー。主な著作に、「教室でできる特別支援教育のアイデア172 小学校編」「同 Pert 2 小学校編」「同 中学校編」図書文化、「LD/ADHD の子どもを育てる本」「発達障害がある子どもを育てる本 中学生編」「発達障害がある子どもの進路選択ハンドブック」講談社、「発達障害がある子へのサポート事例集」ナツメ社、ほか多数

主催 S.E.N.S の会青森支部会

後援 八戸市教育委員会

参加対象 S.E.N.S の会青森支部会員、教員、心理士、施設職員、保護者など

研修要旨

いわゆる学習障害といわれる限局性学習症(SLD)は、「読む・書く・計算する」などの学力の基礎となる基本的なスキル(学業的技能)に特異的な弱さがみられます。

このようなSLDの特性は、就学前から気づきがあります。苦手さの様態を変えながら大人になっても特性は続き、学力や自尊心の低下につながります。

このような困り感のあるSLDのある子どもは、周囲の大人や教員は出来ないことは見えていても、指導方法が分からず結局放置されているのが現状です。

これまでの研究において、様々な脳の中で行われる認知機能に弱さがあり、その程度において一様ではなく、一人一人異なることが分かっています。

そこで本研修会で、SLDについて再度考えていただくきっかけにしてもらい、明日から使える支援方法などを、お話をしてもらいます。

日程とプログラム

【日 程】 2024年7月28日(日) 13時～16時

【プログラム】 開会挨拶 会長挨拶と講師紹介

講義 3時間 (休憩1回)

質疑応答 30分(事前質問、当日の質問に月森先生から答えて頂きます)

閉会挨拶

【研修会場】 八戸総合福祉会館 2階 「多目的ホール」
青森県八戸市根城 8丁目 8-155 電話：0178-47-1651
最寄りバス停(総合福祉会館前／八戸市交通部) 徒歩 0分

【参加人数】 約100名 (先着順)

【参加費】 無料 (本研修会は一般財団法人 特別支援教育士資格認定協会の支部助成金を申請中です)

【ポイント数】 特別支援教育士のための更新ポイント 3時間参加で更新ポイント 1点

【申し込み方法】

6月15日(土)12時から7月15日(月)までに(定員になり次第終了), 申込書のWebフォーム; <https://forms.gle/g3k1R7zqHPdmcmFC7> に入るか, 下記のQRコードより入り必要事項を記入し申し込む。

(1氏名, 2所属(勤め先), 3メールアドレス, 4LD学会登録番号, 5正会員か準会員, 非会員かの明記, 6正会員の場合は SENS か SENS-SV の登録番号, 7 緊急連絡先(必須), 講師への質問など)

その後, 事務局より, 参加申込受付の確認をメールにて連絡をします。

その他

(1) 当日, 撮影, 録画, 録音, 公開など著作権及び肖像権に関わる行為は禁止です。「研修会の内容をインターネット上やSNSなどにあげる」「申し込み以外の方に, 配布資料のコピーを配布する」などは厳禁です。

(2) 研修会場「八戸総合福祉会館」について

・バスを利用する場合

JR八戸駅から【市営・南部バス 乗車時間 約15分】と, 八戸中心街ターミナル5番(六日町)バス停から【市営・南部バス 乗車時間 約10分】があります。詳しくは, 八戸総合福祉会館のHPにてお調べ下さい。

・車を利用する場合

1. JR八戸駅から 約10分
2. JR本八戸駅から 約10分
3. 八戸自動車道・八戸ICから 約5分

駐車場 《150台駐車可能》※なるべく何人かで同乗しておいで下さい。

